

K E
気

SGH 通信

K O H
高

海を素材とするグローバルリテラシー育成
～東日本大震災を乗り越える人材を目指して～

第 1 1 号 平成 2 9 年 9 月 5 日 発行

課題研究 I フィールドワーク II を実施

7 月 1 4 日 (金), 創造類型 3 4 名は 2 回目のフィールドワークを行いました。各自の研究テーマに関連のある宮城県内の大学や専門学校を訪問し, テーマ設定や研究方法について先生方や研究生からアドバイスをいただきました。現在は, フィールドワーク等で得た情報を基に研究計画書の作成に取り組んでいます。

【ご協力いただいた学校：学部等】

- ★仙台理容美容専門学校
- ★東北工業大学：ライフデザイン学部, 工学部
- ★東北大学：災害科学国際研究所
- ★宮城学院女子大学：学芸学部
- ★宮城教育大学
- ★宮城大学：食産業学群, 事業構想学群, 看護学群



仙台理容美容専門学校



宮城大学 (食産)



宮城大学 (事業構想)



東北工業大学 (ライフデザイン)



ヤギがお出迎え (東工大)



宮城学院女子大学

～2017夏のイベントあれこれ～

【ユネスコ運動全国大会 in 仙台】

7 月 1 5 日 (土), 仙台で行われたユネスコ運動全国大会の高校生パネルディスカッション「高校生が届けるメッセージ～持続可能な社会の構築のために～」のパネリストとして 2 年生の伊藤連くんが参加しました。パネリストには福島県立安達高等学校, 仙台二華高等学校, 富谷高等学校, 気仙沼高等学校から 1 名ずつが登壇し, ユネスコスクールとしての各校の取組を発表しました。パネルディスカッションの最後には, ノーベル平和賞を受賞したラジェンドラ・クマール・パチャウリ氏から伊藤くんの発表に対して「地方の過疎化は世界共通の課題である。気仙沼での取組を発展させ, ぜひ世界に発信して欲しい。」と励ましのお言葉をいただきました。



気仙沼はここです！！

【Express Yourself ! 2017】

7月23日(日)から31日(月), 1年生5人, 2年生4人がNPO法人Ashita Tomorrowのご支援により短期語学研修でニューヨークを訪問しました。ホーレスマンスクールでは対話・ディスカッション形式の論理的・批判的思考力を高める授業に参加。その他, 学生たちと共に英語劇, スピーチ, スチールドラムの体験など異文化に触れながら, 生の英語に触れるよい機会となりました。



英語劇も盛り上がりました

【生徒交流会】

7月17日(月), 「がんばろう! つばさネットワーク」46名: 震災後継続している交流です。本校の生徒会執行部・フェンシング部・VFCと一緒に「夏といえば?」をテーマにグループで話し合い, ポスターセッションを行いました。硬式野球部の大阪遠征でもお世話になっています。

7月26日(水) 富山県立魚津高校33名: 「地域政策研修」で本校を訪れました。本校生徒8名と, 午前中は体育館にてソフトバレーボールで親睦を深め, 午後は, 気仙沼市内の「斉吉商店」と「アンカーコーヒー」でフィールドワークを行いました。

8月9日(水) 神奈川県の上向高校生徒39名: 震災後継続している交流です。生徒会執行部と生活防災委員らが東日本大震災当時の状況を伝えながら, 今後発生する災害への対応についてグループディスカッションを行い, 意見交換を行いました。



つばさネットワークの皆さんと



斉吉商店でのワークショップ



防災についての話合い

【生徒国際イノベーションフォーラム2017】

8月2日(水)~4日(金), 1年生3名・2年生8名が国立オリンピック記念青少年総合センターで行われた「生徒国際イノベーションフォーラム2017」に参加しました。このフォーラムは, 被災した東北の中高生を支援する教育プログラム「OECD東北スクール」の後継事業「地方創生イノベーションスクール2030」の集大成として開催されました。東北, 福井, 和歌山, 広島, 島根など日本各地で「地方創生」や「2030年問題」について真剣に考え, 活動してきた中高生とその海外パートナー校が集まり, 活動報告やディスカッションで自分の考えを深め, ダンスパーティー, ティーンズショーなどで交流を深めました。最終日には, 和歌山クラスターから共同宣言が発表され, 世界の若者が一つとなり2030年の社会を素晴らしいものすることを誓い合いました。



東北クラスターで宣言文への思いを集約

【海洋教育こどもサミットinひろの】



「海の哲学対話」の様子

8月9日(水), 岩手県洋野町で行われた海洋教育の推進に力を入れている小中高の児童・生徒が集う「第2回海洋教育こどもサミットinひろの」に1年生4名・2年生2名が参加しました。昨年, 面瀬小学校で開催された第1回のサミットに引き続き2回目の参加となります。ポスターセッションでは2年生が自分たちの研究について発表。ポスターセッション後の学びを深める「海の哲学対話」では他の高校生とともにファシリテータとして小中学生の話し合いをリードしました。これからも他校種, 他地域との交流を活かして本校の活動を発展させていきます。